



自治労HP



ご意見フォーム



# じちろろ

自治労中央機関紙

発行所  
全日本自治団体労働組合  
東京都千代田区六番町1  
TEL 03-3263-0273  
FAX 03-5210-7422  
定価一部30円  
(組合員の購読料は  
組合費の中に含む)

## 第9回現業組織集会@大阪

### 夏の大阪に現業組合員が結集 現場に活かせるヒント持ち帰る



全体会・分科会ともに多くの現業組合員が参加交流を通して現場課題への理解を深め、解決策を探った(右)



(左) 日常生活にも落とし込めるさまざまな小話をはさみながら講演を進める鴻上さん

自治労は7月20〜21日、現業労働者の組織強化を目的に、大阪市内で第9回現業組織集会を開催。全国から737人が参加した。

初日の全体会には作家・演出家の鴻上尚史さんが登壇。「コミュニケーションのヒント」と題し、90分にわたって講演。コミュニケーションが得意というのは、「物事がもめたときに何とかできる能力があること」「相手の立場に立てる能力」「エンパシーが大事」と説いた。

2日目は4分科会に分かれ、会計年度任用職員の組織化やこれからの現業運動について課題を深掘りした。

「この猛暑以上に熱い支援行動を貫徹しよう」と訴える公務員連絡会の武藤公明議長(下)



公務員連絡会は7月24日、東京で人勤期中央行動を実施し、全国から2000人が参加した。日比谷野音での中央集会と霞が関を1周するデモ行進、人事院前での交渉支援行動を展開し、要求実現を求めて最後までたたく決意を固めた。自治労からの参加者数は770人。

基調提起した公務員連絡会の森永栄事務局長は、正念場を迎える今年の人事院勧告について、「全職員の俸給月額改善を行った上で、初任給の官民較差の解消を中心に、若年層・中堅層の改善に取り組むべき」とのスタンスで、今日の給与

2024  
人 勧

# 最大のヤマ場へ総決起

## 全職員の月例給・一時金引き上げを勧告せよ

公務員連絡会

局長との交渉に臨む」と述べた。

## 自治労は総務省に申し入れ

同日、自治労は「給与制度の整備」への対応にかかわり、総務省への要請行動を実施。越尾淳公務員課長らが出席した。



総務省申し入れに向かう大都市共闘、県職共闘、町村評の名議長(左から)

自治労側は、大都市共闘の村松秀幸議長、県職共闘の鳥羽幸也議長、町村評の

返すにとどまった」と述べた。

そして「再度の交渉をセットするとともに、われわれが納得できる前向きな回答を行うことを強く求める」とし、8月5日の週に想定される人事院勧告に向けて、約2週間の最終盤をたたく抜くことを訴えた。

## 参議院議員

# 岸まきこ



自治労は第97回定期大会で、第27回参議院議員選挙の全国比例区に「岸まきこ」参議院議員を自治労組織内候補として擁立することを決定しています。

声を力に、  
一步前へ



## 公務職場の『公益通報者』保護 制度機能の検証が必要

通常国会閉会後、全国各地をまわっています。先日は、兵庫県におじゃましました。

兵庫県では目下、知事によるパワハラ等の疑惑が取りざたされています。県議会で百条委員会を設置し真相究明に乗り出した矢先、疑惑告発後に懲戒処分を受けた元職員が亡くなりました。この事態を受け兵庫県職員労働組合は知事に対し、責任ある対応を求める申し入れを行ったと聞きました。

勤務先の不正を通報した人を保護するため「公益通報者保護法」が2006年に施行されてから18年。一昨年の法改正で体制整備の義務化等が図られました。しかし、公務職場でちゃんと制度が機能しているか、通報者保護が徹底されているのか、改めて検証し、法の目的に則った制度となるよう努めていきます。

締切り  
迫る



## 自治労コンクール

第30回 自治労文芸賞  
散文・詩歌等

第31回 写真コンクール

2024 まんが大笑  
テーマ『車』

詳しくはこちらから  
自治労ホームページをご覧ください

応募要項・審査と発表

応募資格/自治労の組合員・家族・退職者  
応募先/郵送および電子メールにて受け付けます。  
〒102-8464 東京都千代田区六番町1  
自治労総合企画総務局:  
報道担当「〇〇〇」コンクール係まで  
2024oubo@jichiro.gr.jp  
発表/機関紙「じちろろ」紙上で順次発表の予定。「文芸」「写真」「まんが」の各受賞作品は自治労文芸第31号で紹介いたします。  
応募上の注意/必ず「応募票」を作品に添付してください。



2024  
8/31(土)  
締切 | 当日消印有効

